

# ふるさとふちゅう

【第2回】見たことありますか？天神川

## 再発見

JR西日本の天神川駅は、イオンモール広島府中への玄関口として多くの乗降者で賑わっています。バス停もかつての「キリンビール前」から「天神川駅北」に変わりました。天神川という名称は府中町に完全に馴染んでいます。

ところで皆さんは、この天神川という川を見たことがありますか。

天神川駅は、平成16年にダイヤモンドシティソレイユ（現イオンモール広島府中）の費用負担で開業に合わせて新設されました。この間の事情は



天神川駅北口 歩道下を流れる天神川

「山陽本線向洋・広島間新駅」駅名の決定（インターネットアーカイブ）に紹介されています。駅名は公募され、1位は「安芸府中」で以下「大州」「キリン」「ダイヤモンドシティ」「ダイヤシティ」「天神川」「府中」「広洋」「もみじ」「大須」でした。最終的に第6位の天神川が選ばれました。駅の所在地は広島市南区東区町です。選定者の苦勞が伝わりますね。選定理由では次のように述べられています。

「菅原道真が、九州大宰府に下る途中、尾長山に登って休息したと伝えられ、そのゆかりの地に「尾長天満宮」が建立されました。この尾長天満宮後方の山を天神山と称し、谷を天神谷と言ひ、その地を源とし、新駅を計画している地域に流れ出ていた川が「天神川」です。

現在は、そのほとんどが地下水路として整備され、道路

や歩道となっており、当時の面影をあまり見ることはできませんが、いまだに永々と流れており、その天神川と山陽本線が交差する地点がまさに新駅を設置する場所であり、この名称を選定いたしました。」

そうなのです。水源は広島市東区山根町の尾長天満宮の裏山で、小川を下り地下水路になり東に進みます。二葉中学校北側から尾長へ、さらに南に流れ、山陽本線に沿って東へ進み、天神川駅に至ります。駅東側高架下の先に地下水路出口があり、ここから府中大川へ合流していきます。川のはほとんどは流れを見ることはできません。天神川駅北から西に歩道が続きますが、この下にも天神川は流れているのです。（写真上）

詳しくは、駅北口の歩道上に設置された案内板を見てください。

府中町文化財保護審議会委員

菅 信博

## 朝パッ君のおむすびレシピ

具材を多めに作って、困ったときのおかずの一品に！

### 元気むすび



レシピ提供団体 元気創造くらぶ  
健康推進課 ☎286-3257

#### 材料

- ごはん
- 塩
- のり
- ごぼう } 約2cmの
- 人参 } 棒状に切る
- 牛肉（約1cmに切る）
- いりごま
- 油…適量（調味料）
- しょうゆ } 同量
- みりん } 同量
- 砂糖…少々

#### 作り方

- ①ごぼう、人参、牛肉を油で炒める。
- ②①に調味料を加えて、汁気がなくなるまで炒める。
- ③②にいりごまをふる。
- ④ごはんが温かいうちに、水で湿らせた手に軽く塩をつけてごはんをとる。
- ⑤④に具材を入れて、俵むすびにする。
- ⑥⑤をのりで巻く。

のりの巻き方を変えると  
かわいいよ！

